

たより

〒037-0305

青森県北津軽郡中泊町大字中里字亀山540-8

TEL : 0173-57-9022 FAX : 0173-69-2788

E-mail : t_gijyutu_c@maff. go. jp

HP : [http://www.rinya.maff.go.jp](http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/gizyutu/)

[/tohoku/syo/gizyutu/](http://www.rinya.maff.go.jp/tohoku/syo/gizyutu/)

森林技術・支援センター新庁舎の完成

令和2年3月から新築工事を進めていた新庁舎が完成し、令和3年6月29日に関係者を招いて完成披露式を開催しました。

当センターは、平成25年に森林技術・支援センターに組織再編されましたが、これまでの庁舎は昭和36年に建てられた旧中里営林署庁舎を使用しており、老朽化したことから、このたび新築されました。

今回新築された庁舎は、津軽地方の建物の特徴でもある深い軒（のき）や棟木（むなぎ）であったり、通し柱や腰板はヒバ、ホール正面と階段はCLTを採用するなど、地元になじみながらも新たな技術も使われております。



（中泊町長ご祝辞）



（新庁舎外観）



（新庁舎ホール）

当センターが発足して25年が経過しました。当センターの技術開発も当初はヒバ林に関する課題が多かったものの、時代とともに変化して、現在では低コスト化に関する課題が多くなってきております。

今後とも技術開発のみならず地元の皆さんと交流も深めていきたいと考えておりますので、近くにおいでの際は気軽にお立ち寄りください。（相馬）

取り組みの一部を紹介～ユリノキの芽ばえ～

今年の4月上旬、ユリノキの播種試験を行いましたので、現在までの経過をお知らせします。

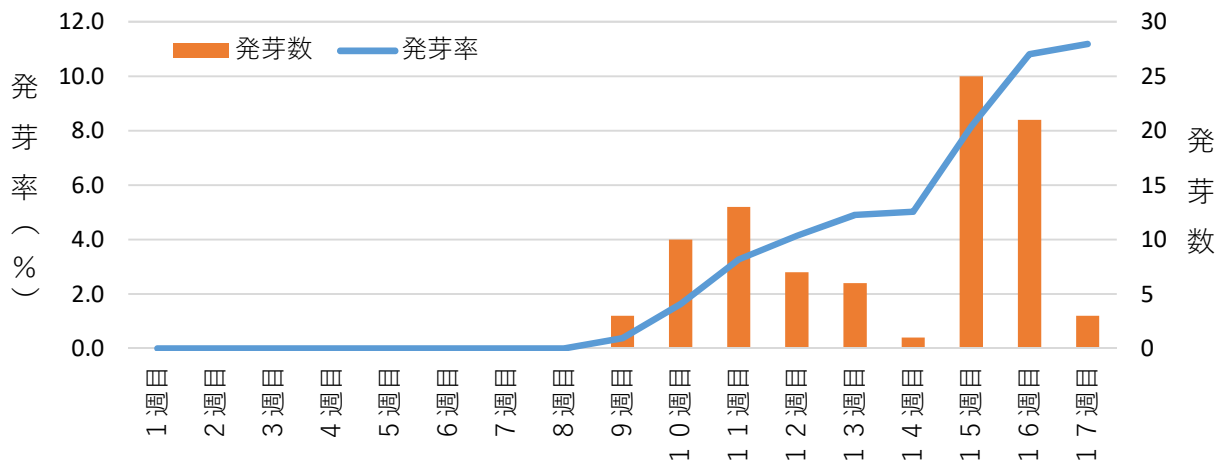
<種子の概要>

採取日・場所	令和3年4月1日	青森県青森市内真部山国有林17林班ほ小班
播種日・場所	令和3年4月1日	青森県五所川原市
種子数	796粒	

一般的な造林樹種であるスギの発芽率は30%程度とされていますが、ユリノキの発芽率は3.1%や1%以下という報告があり、非常に低いことがわかります。冷涼な気候の青森県で播種したので、発芽するのか心配していたのですが、猛暑が続いたことも影響したのか、7月26日時点の発芽率は11.18%となりました（図1）。発芽のピークは越えたようで、勢いは弱くなってきています。

ところで、「ハンテンボク」と呼ばれるように特徴的な葉を持つユリノキですが、発芽後、子葉の次に特徴的な本葉が出てきました。葉の形に丸みがあって可愛らしいですね。東北地方での播種試験をした事例は少ないようなので、今後も観察を続けていきます。（青山）

（図1 発芽数と発芽率）



（発芽のようす）



（特徴的な本葉）

～編集後記～

7月1日、新庁舎の引っ越し作業を行い、現在は開梱作業も済んで職員は通常業務となり、各地の試験地調査に励んでいます。次号では調査風景を紹介できればと思っています。

皆さまにおかれましては、暑い日が続いていますので熱中症に気をつけて、今年の夏を乗り切りましょう♪

